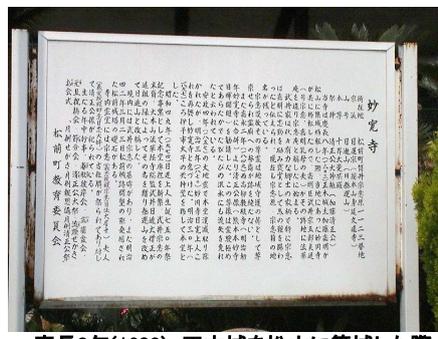


妙寛寺



日蓮宗日進山妙寛寺。
大分県信徒一同寄進の案内碑。



慶長8年(1603)、正木城を松山に築城した際、
当地の寺も移転。跡地に法華庵、後に当寺。



妙寛寺案内碑寄付金芳名簿。大分県の中津や姫島などの信徒が大勢おられます。



妙寛寺本堂。本尊は十界大曼荼羅。
お寺なのに祭神として加藤清正公が祀られている。



明治42年、松前城跡開墾の際、
発掘された松前城の礎石。



当寺を造った武井宗五郎貞通(宗意)の墓。
宗意の名は現在も宗意原等として残っている。



妙寛寺境内の碑。



御幸神社



御幸神社(おんざきさん)。松前小学校北西隅にあり宗意原地区の厚い信仰を受けている。靈験あらたかな社で幸福の神様です。もとは旧講堂の裏手にあつたが運動場拡張で、昭和29年3度目の移転で現在地になりました。



毎年、4月23日と10月16日に、祭礼が行われています。賽銭で嗣をたてかえたというから、おんざきさんへの信仰の深さに驚かされます。

宗意原の妙寛寺と御幸神社



松前小学校正門の中庭。



耐震強化された松前小学校の校舎。



小学校周辺は牛銅が原といい街道両側に314本の松があったが今はない。最後の一本の切り株。



正門すぐ傍にある体育館。



体育館横の義農作兵衛坐像。



「童心無限」の碑
当時の県知事白石春樹氏書。



松前校長27年の教育者
橋先生頌徳碑。



明治期の松前尋常小学校で36年間教鞭
高市先生頌徳碑。



120周年記念タイムカプセル埋設地。
平成20年2月埋設。



現在故障中？の百葉箱。



校庭南東の県道側にあるお地藏さんと五輪塔。
正木史料に記載のある正木城二ノ丸跡から出土した五輪塔とはこれか。



現在耐震補強工事中の南校舎。
完了まではプレハブ仮校舎で授業。



校庭北東の隅にある宗意原地区の鎮守御幸神社(おんざきさん)。
学校の校庭に神社があるのは非常に珍しいのでは。



松前小学校